



《Q》必要なサービスを受けられる介護保険になるか

《A》希望する人には、専門的サービスを維持する

鈴木 拓也 議員 (日本共産党)



地域包括支援センター窓口 (市役所内)

介護保険の変更準備は... 質問 どう進んでいるか... 質問 介護保険制度が、あ... 市長 これまで提供されてきた「訪問介護、通所介護」に相当するサービスは実施する考えである。「基準を緩和したサービス」や「ボランティア等を中心としたサービス」については未定。質問 サービスの質の保証はどうなされるか。市長 「基準を緩和したサービス」等では、研修の実施などを検討していく。

質問 必要なサービスを必要人が受けられる制度になるのか。市長 「専門的なサービス」の利用を希望する人には、現行相当のサービスを維持する。「基準を緩和したサービス」や「ボランティア等を主体としたサービス」を希望する人には、多様なサービスの選択が可能になるよう検討する。「特別支援教室」をより良い制度にするために質問 発達障害等を持つ子どもが利用してきた「通級指導学級」が「特別支援教室」へと変わる。何が変わるのか。教育長 児童が「他校へ指導を受けに行く」システムから、教員が「児童の学校に行く」システムが変わる。質問 同一のプログラムを提供できるのか。教育長 指導内容は変わらない。



《Q》危険箇所等で実践に則した水防訓練の実施を

《A》市民へ避難誘導訓練等さまざまな訓練参加を促す

橋本 弘山 議員 (新政会)



一昨年の水防訓練の様子

水防訓練について 質問 総合防災訓練を含め、訓練にさまざまな関係者の意見を取り入れるべきと考えるが、いかがか。市長 水防計画は関係団体等と演習概要や訓練内容等について事前に意見調整し策定する。本年度、地域防災計画に沿ってタイムライオンに基づく段階的な活動体制や訓練の対象地域の拡大等の見直しを図っていく。身寄りのない市民の終焉への対応は 質問 身寄りのない単身者が亡くなった場合、どこが引き取るのか。市長 死因の特定のための

警察の検視の結果、事件性がなければ直ちに葬祭業者に遗体が引き継がれる。また、身寄りや葬祭を執行する方が皆無の場合、警察から福祉事務所に連絡が入り、生活保護法の葬祭扶助を適用し対応する。質問 火葬、遺骨の処分はどこが行うのか。市長 生活保護法の葬祭扶助対応の場合、委託した葬祭業者により、火葬から遺骨の埋葬等までを行う。質問 今後、このようなケースが多くなることが見込まれるが、その対応は。市長 任意後見制度の利用の推進を含め、安否確認、見守り支援、相談業務の充実など、一人暮らし高齢者の不安解消が図れるよう総合的に対応していく。

■その他の質問 「羽村市国民保護計画について」

《Q》Wi-Fi環境を整備する考えは

《A》公共施設などへの設置について取り組んでいく

富松 崇 議員 (新政会)



はむらスタイルの実現に向けて

地域コミュニティの強化 質問 市内で活動している団体間の連携・情報共有が重要だと思うが。市長 町内会・自治会をはじめとする多くの市民活動団体などが、それぞれの地域及び分野で活動しており、地域におけるコミュニティがさらに強化されることが大変重要と考えている。環境の充実 質問 はむらの魅力創出のためにWi-Fi環境の整備をする考えは。市長 交流人口と定住人口の増加を生み出していくためには、利用環境を向上させていくことが有効であると捉えているとともに、外国人を対象としたインバウンド観光、市民・団体・事業者の皆様が日常的な活動を行う手段としても、利便性の向上につながるものであり、公共施設や人が多く集う場所などへのWi-Fi

iの設置について取り組んでいく。情報発信の充実 質問 行政情報や観光情報、子育て関連の情報や市内事業者の情報等を集約して情報発信することが必要だと思ふが。市長 羽村市を「住みやすい」「魅力的」と感じる市民の皆様や事業者の率直な意見を、羽村市ブランドとして確立し、シティプロモーション推進課を中心に、「選択と集中」の観点から、商工会や観光協会などの多様な主体と連携協力し取り組んでいく。

※インバウンド観光：訪日外国人による日本国内の観光



話題を呼んだ小作駅前のイルミネーション

《Q》昭島市のごみ受け入れを前提としているか

《A》現段階での方向性は定まっていない

門間 淑子 議員 (市民ネットワーク「いきいき広場」)



昭島市からの西多摩衛生組合への加入要請について

昭島市からの西多摩衛生組合加入要請は突然であり、市民生活への影響が大きい。詳細を問う。質問 昭島市長からの加入要請は1月28日付けたが、事前の協議や情報収集はなされたか。市長 事務レベルで西多摩衛生組合の施設状況について、問合せ等があったが、事前協議は行っていない。質問 西多摩衛生組合が行う調査・検討結果は、いつ報告されるのか。議会・住民への説明は。市長 現時点では加入についての検討を要請された段階



西多摩衛生組合内 プラットホーム

階にあり、今後、西多摩衛生組合で総合的な検討が行われ、それを受けて、構成市町で協議を始めていく。その段階で議会に知らせ、住民説明を考えている。マイナンバー制度について 質問 個人番号通知カードの返戻状況は。市長 返戻総数は2931通であり、受け取り拒否が14通、保管期間経過が2110通、あて所なしが493通、住所不完全等その他が314通となっている。質問 個人番号通知カードの保管は。市長 平成29年3月31日までの保管を予定している。質問 個人番号が未記載であっても申請書類は受け付けるか。市長 例外的に、番号法の規定にもとづき、市町村長の職権で地方公共団体情報システム機構から本人確認情報の提供を受け、申請書類に転記し対応する。



《Q》羽村市の教育理念をわかりやすく示せ
《A》教育委員会の目指す姿のわかりやすい情報発信に努める

馳平 耕三 議員 (民進党)

学校教育は教育内容の充実の方向性を示そう
質問 羽村市教育委員会は勉強嫌いの子どものデータを把握しているか。
教育長 平成27年度の意識調査で、国語・算数の勉強が好きか、という問いに「当てはまらない」と答えた児童は、小学国語で43・8%、算数で33・9%。中学国語で40・3%、数学で45・4%である。
質問 学期制の見直しや小中一貫教育等の制度変更で自ら進んで学ぶ子どもは増えたか。
教育長 学校全体が落ち着き、学習に向かう姿勢や態度が育ってきており、自ら進んで学ぶ子どもは増えていると捉えている。
質問 教育格差を埋めて学力向上を目指す施策が多く、自治体で始まっているが、羽村市はどう考えるか。
教育長 学習の中心は学校の授業であり、よりよい授業づくりに取り組みむことで



東京都教育委員会が策定した「SNS東京ルール」

学力の向上を目指す。
質問 羽村市独自の学力向上施策の予算総額は。
教育長 学力ステップアップ推進地域事業など、367万1千円である。
質問 22時以降、スマートフォンなどの使用を控えるルール作りを推奨している自治体もあるが、羽村市教育委員会の考えは。
教育長 「SNS学校ルール」を策定する予定だが、子どもが自分たち自身で解決する課題と捉えることが大切だという考えを基本としている。
■その他の質問「議員や市民からの要望等の記録をどう残すべきか」「生涯学習の推進策は」



《Q》羽村市は5万人規模の人口を維持できるか
《A》地方創生策を展開し5万人維持を目標とする

印南 修太 議員 (新政会)

羽村市が「消滅可能性都市」にならないために
質問 羽村市が将来的に5万人規模の人口を維持しようとするのはなぜか。
市長 羽村市が、職住近接の近代都市としての活力を維持し、次世代に引き継いでいくためである。
質問 合計特殊出生率を2・20までどのように引き上げるのか。
市長 人口減少の課題に対し、若い世代をターゲットに羽村の魅力を発信していく、人口流出の抑制と若い世代の流入増加に努め、出生者数の増加につなげていく。
質問 第五次長期総合計画実施計画にある「幼児教育の充実」とは具体的に何か。
市長 市では「生涯を通じて学び育つまち」を基本目標の最初に掲げ、地域全体で子育てを支援していくとともに、保育や幼児教育について、質的向上や環境の整備を推進している。



子育て支援センターで絵本を読む親子

「幼児教育の充実」では、保護者に対する補助金などの交付を定期的な事業としている。
さらに、今年度から市の確認を受けた幼稚園等に対し、幼児教育の充実への取り組みにかかる経費の一部を給付している。
質問 幼稚園・保育園・小学校の連携は進んでいるか。
市長 来年度は、懇談会による相互参観を計画するなど、共通理解と連携推進に向けた取り組みを充実させていき、相互の連携がさらに進むよう努めていく。



《Q》羽村市における発達支援サポート体制は
《A》発達障害に関わる機関との情報共有を図る

瀧島 愛夫 議員 (新政会)

羽村市における発達障害支援について
近年、発達障害が認められる子どもが増加している。発達障害は、早期発見、早期支援により、円滑に社会生活を営むことができるようになる人が多いことから、十分な対策を講じることに、より、少しでも多くの人が社会で活躍し、自己表現の機会が保障されることが重要である。発達障害児を早期に発見し対応を行うため、関係機関が情報をつなぎ、連携を図ることが重要であると思い、質問する。
質問 乳幼児期の発見体制は。



子どもの発達に関する記録や情報を保護者の手でまとめる「はばたきファイル」

市長 健康診査において、発達の状況を確認している。
質問 乳幼児期の支援体制は。
市長 支援が必要と思われる子どもには、保健センターで医師による経過観察の際、医師から支援方法の保護者に指導している。
質問 入学時の幼稚園・保育園と学校の連携、引継ぎは。
市長 特別な支援が必要な児童に支援を行うため、特別支援教育連絡協議会を開催している。
質問 市のサポート体制の現状と課題点は。
市長 ライフステージに応じて、保健福祉、子育て、教育等の分野ごとで、切れ目のない一貫した支援体制を構築した。これからも保護者の気づきや意向を促せるよう助言をし、各分野での支援者の資質向上を図っていく。

《Q》若い世代が集うにぎわいのあるまちとは何か
《A》都市施設と自然が調和した市街地再生である

山崎 陽一 議員 (世論)



区画整理撤回要求第36弾 事業は市民生活を圧迫する
質問 区画整理での基盤整備で何が成長するのか。
市長 市の発展、成長のため「人が輝き みんなでつくる 安心と活力のまち はむら」の実現を目指す。
質問 「区画整理で若い世代が集うまちとして、にぎわいの創出」を掲げるが、具体的に何か。
市長 若い世代の定住促進のため、利便性の高い駅前整備や、都市施設と自然の調和した市街地再生を図る。
質問 28年度予算は14億円で前年度の3倍。借金を7億7千万円としている。理由は何か。
市長 土地購入費に5億5千万円の市債を充てることによる。
質問 全市民一人当たり45万円の事業費負担だ。理解を得られると思うか。
市長 健全な財政計画と事業期間を示して市民の理解を得て、事業進展を図る。
質問 仮換地指定での解体から、新居までの期間は、市長 損失補償基準では、木造建物の標準工期は事前協議期間を除き、再築5か月、曳家2・5か月である。
質問 事業期間30年なら、年間何棟の移転予定か。
市長 移転ピークの平成41年度で65棟。少ない年は3棟を見込む。
質問 工事着手前に、社会経済状況の変化に対応した、事業チェックをすべきだ。
市長 社会資本整備は財政事情の影響を受けるので、検証や見直しの必要性は認識している。
■その他の質問
「市政世論調査の結果から読みとれる行政サービスの低下を聞く」



自然を残す羽村駅西口地区

市議会ではこんな活動もしています

市議会議員は、議会のほかにも、各々が所属する委員会等に関する会議や視察、研修などに出席しています。

平成28年2月1日～4月30日の議会の主な活動

2月

- 1日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 2日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
- 3日 羽村市議会議員研修会「誰も自殺に追い込まれることのない社会へ～地域のつながりが命を守る～」
- 4日 平成27年度西多摩衛生組合議会議員行政視察「東京二十三区清掃一部事務組合・東京臨海広域防災公園」
全国市議会議長会基地協議会第79回総会
- 8日 第1回瑞穂斎場組合議会(定例会)
- 10日 西多摩地域広域行政協議会審議会
第1回西多摩衛生組合議会(定例会)
- 12日 東京都市議会議員研修会
- 16日 行政視察受入れ(福島県白河市議会議会報編集委員会)
- 17日 第1回東京たま広域資源循環組合議会ブロック代表者会議
第1回東京たま広域資源循環組合議会(定例会)
- 18日 東京都市議会議長会定例総会
- 19日 第2回羽村市議会改革推進委員会
- 22日 第1回議会運営委員会
- 23日 第1回福生病院組合議会(定例会)
- 24日 第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会(定例会)
第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会(定例会)
- 26日 平成27年度羽村・瑞穂地区学校給食組合議会議員視察研修

3月

- 1日～3日 第1回羽村市議会(定例会)
【初日～3日目】
- 4日 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
第3回羽村市議会改革推進委員会
- 7日 第1回羽村市議会(定例会)【4日目】
- 9日 第1回総務委員会
- 10日 第1回経済委員会
第1回厚生委員会
- 15日～17日 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算)
- 18日 第2回議会運営委員会
5市1町議長会基地対策情報交換会
第2回広報委員会
- 22日 第1回羽村市議会(定例会)【最終日】
- 23日 羽村市多摩都市モノレール建設促進特別委員会調査研究活動
- 28日 第1回羽村市土地開発公社評議員会

4月

- 8日 第3回広報委員会
- 15日 東京都市議会議長会臨時総会
- 26日 関東市議会議長会第82回定期総会
- 27日 第4回羽村市議会改革推進委員会

会派名簿

新政会

いんなん 修太
とみまつ 富松 崇
はしもと 橋本 弘山
たけし 瀧島 愛夫

公明党

なかじま 中嶋 勝
とみなぎ 富永 訓正
にしがわ 西川美佐保
いしお 石居 尚郎

民進党*

おおつか 大塚あかね
はせひら 馳平 耕三

新しい風

たかだ 高田 和登
こみや 小宮 國暉

日本共産党

はまなか 濱中 順
すずき 鈴木 たくや 拓也

市民ネットワーク「いきいき広場」

もんま 門間 ひでこ 淑子

*「民進党」は、平成28年4月1日から会派名を「民進党」に変更しました。

羽村 21

みずの 水野 義裕

リフレッシュ羽村

はまなか 濱中 俊男

世論

やまざき 山崎 陽一

《Q》就学援助を、もっと受けやすい基準に 《A》変更する考えはない

浜中 順 議員 (日本共産党)



羽村・瑞穂地区学校給食センター

しっかりとした就学援助で子どもの成長の保障を。質問 文部科学省の調査によると、26市のほとんどで、就学援助認定額が、生活保護基準をもとにした所得換算で1・1倍以上になっているにもかかわらず、羽村市は、福生市や青梅市と同様に1・0倍となっていて、就学援助を受けにくい。よって、まずは最低でも所得換算の1・1倍にすべきではないか。

教育長 現段階で準要保護者所得基準額(就学援助認定額)を変更する考えはない。

質問 就学援助制度の中で給食費支給の比重は重い。

来年度から給食費が値上げされる。就学援助の該当に近い家庭に、給食費だけでも減免制度をつくるべきと考えるかどうか。

教育長 学校給食法に材料費は保護者負担と規定されており、減免制度をつくる考えはない。

より良い学校教育のために 質問 小中学校のトイレを計画的に洋式化すべきと考えるがどうか。

教育長 毎年度、見直しを図りながら、計画的に実施している。

質問 小中一貫教育にもとづく、一中・二中学区での小学校6年生の3校合同移動教室の打ち合わせの時間は確保されたのか。

教育長 前年度末に3回、今年度に4回打ち合わせを行った。当日は、確認程度の時間で実施できた。

《Q》西口土地区画整理事業の説明は十分か 《A》個別説明を基本に、全体説明会も開催する

水野 義裕 議員 (羽村 21)



羽村駅西口土地区画整理事業の説明は十分か 質問 羽村東小校庭整備説明会の対象は、また参加者は。

市長 昨年11月4日東小教職員に、11月24日保護者に2回(参加者は合計20人)、12月19日東小校庭利用団体に実施した。事前中学校から全保護者へ「工事のお知らせ」「説明会の開催」を通知するとともに、市議会議員および東小学区内の町内会長へも通知した。

質問 答えられなかった質問はいくつあり、対応は。

市長 校庭整備に関する質問で回答できなかったものはないと認識している。その他の意見等は、個別に対応することを伝えた。

質問 西口区画整理の関係者への個別説明で、事業の理解が得られると考えているか。

市長 事業は、工事や移転などのハード事業着手の段階になり、今後は補償費の

提示や工事期間の調整、家族のプライベートに関する相談など、権利者との直接的・具体的な話し合いが必要となるので、個別説明を基本に、必要に応じ、地区別説明会や全体説明会の開催なども考えている。

質問 平成28年の早いうちに公表する事業計画は、事業の全体を示したものか。

市長 現在の事業計画上の事業期間と総事業費を含めた年度別の資金計画や、移転順序や工事工程などの計画概要も、事業の全体計画として示していく。



工事中の羽村東小学校校庭

しぎかいカレンダー

● 6月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6 / 1	2	3	4
	陳情		議運			
5	6	7	8	9	10	11
				本会議	本会議	
12	13	14	15	16	17	18
	本会議	本会議		予特 (補正)	常任委	
19	20	21	22	23	24	25
	常任委					
26	27	28	29	30		
		本会議				

- 陳情◇… 請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
- 議 運… 議会運営委員会
- 常任委… 常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）… 一般会計等予算審査特別委員会（補正予算）

* 会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

議会を見よう！ 知ろう！

～ 次の定例会は 6 月 ～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、さまざまな手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- 1 議場で傍聴 ーライブで！**
当日、直接議場へおいでください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式ウェブサイト
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記



【広報委員会委員】
(後列左から) 浜中順委員、印南修太委員、富永訓正委員、富松崇委員
(前列左から) 大塚あかね委員、濱中俊男委員長、高田和登副委員長、西川美佐保委員

(富松記)

3月議会は平成28年度の予算を審議する重要な議会でもあります。市民の皆さまが幸せを実感できるように、それぞれの議員が質疑をしました。

そして現在、羽村市議会では議会改革推進委員会を設置し、より開かれた議会を目指し取り組んでいます。その内容は、会議の運営方法や議会からの情報発信等となっています。

また、広報委員会においても、議会だより発行日の短縮や公式サイトを活用した動画配信等、議会からの情報発信の強化を検討しています。まずは読みやすくわかりやすい「議会だより」を心がけ、議会での活動を情報発信してまいります。

発行／羽村市議会 編集／広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889
Tel 042(555)1111 (内線 412～414、416)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。